

# スリックパワーモルタル ホッパー投入と吸わせ方手順ガイド

## 《ステップ1》

先行水不要

の場合

**使用前確認**

**水は厳禁。ポンプ車・配管・ホースに水が残っていないか確認する!!**

## 《ステップ2》

【ホッパー投入編】



初期圧送には、先行剤であるスリックパワーモルタルが、生コンより先行する必要があります。（生コンが先に送られてしまう場合は先行剤なしで圧送したことに同じになり、閉塞の原因になります）

**ホッパー投入したスリックパワーモルタルを生コンより先に送る為には、**

**(1)スリックパワーモルタルを先に送る**

**(2)ホッパーに残った少量スリックパワーモルタルを全て先に送ることが重要になります。**

ホッパー投入と吸わせ方手順



①ホッパー内にスリックパワーモルタルを投入し、正転開始。

②吸わなくなったら正転停止。ピストンの構造上スリックパワーモルタルがホッパー内に少量残る。※ホッパー内に残ったスリックパワーモルタルをコンクリートシリンダーに吸わせている途中でS管が切り替わればスリックパワーモルタルを生コンより先行できなくなる為、ピストンは吸込み口コンクリートシリンダー手前で停止するのがベスト。

③ホッパー内に生コンをゆっくり投入する。生コンでスリックパワーモルタルを押し上げて、押込む様にコンクリートシリンダー吸い込み口に誘導する。

④スリックパワーモルタルが吸い込み口を覆いかぶさるあたりで生コン投入を停止し、正転開始。スリックパワーモルタルを吸わせる。吸い込まなくなったら正転停止、再度生コンをゆっくり投入しパワモルを誘導。

⑤吸えそうになったら正転開始、生コンがコンクリートシリンダー内に入る直前にS管を切り替えるのがベスト。

※生コンでスリックパワーモルタルをコンクリートシリンダー内に誘導する際、生コンがコンクリートシリンダー先端部分に少量入っても圧送に支障はない。S管の切り替わりによってコンクリートシリンダー内に吸い込まれずホッパー内に残ってしまった場合は、生コン投入を停止し、次回吸い込まれる逆コンクリートシリンダー吸い込み口側に30秒程で集まるので、再度吸わせ方手順を行う。

先行水使用の場合

① 先行水使用量（スリックパワーモルタル1袋20kg に対し 0.8～1.0ℓ）

② ホッパーにスリックパワーモルタルと先行水を別々に使用袋数分投入

③ 正転にて先行水とスリックパワーモルタルを送る。別々の状態でも構わない。ホッパー内に少量残るが、上記吸わせ方手順で生コンより先行させる。